

昨年度の市町村への指導事項対応状況（乳がん）

指導事項	「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の対象年齢外（40歳未満）の者に対して超音波検査等を実施する場合は、プレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）の重要性についての普及・啓発とともに、利益・不利益の説明を確実にを行い、受診者の了承を得て行うこと。		
	指導対象	対応状況	内 容
白石市	○	対応あり	検診開始前の説明でプレスト・アウェアネスの重要性について説明している。 また、定期的に乳房を鏡で確認したり、触れたりする手順についてのチラシを問診時に配付している。
角田市	○	対応あり	検診受診者へは検査前に問診を行い、了承を得てから実施している。
蔵王町	○	対応あり	問診時にチラシを配布しながら普及啓発を実施している。
七ヶ宿町	○	対応あり	プレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）の重要性についての普及・啓発の実施（対象者の見直しは検討せず）
大河原町	○	対応あり	超音波検査等を実施する場合は、プレスト・アウェアネスの重要性についての普及・啓発とともに、利益・不利益の説明を確実にを行い、受診者の了承を得ている。
村田町	○	対応あり	検診問診時にチラシを配布しながら説明を実施
柴田町	○	対応あり	医師が検診に關しての説明をし、受診者が同意した上で検診を実施している
川崎町	○	対応あり	セルフチェックのチラシを配付。 普及・啓発を実施。
丸森町	○	対応あり	対象年齢については今後検討。 プレスト・アウェアネスについての啓発、説明等は検診時に実施。
名取市	○	対応なし	委託機関と連携し、利益・不利益の説明を確実に行うように確認していく。
岩沼市	○	対応あり	受診票送付時にリーフレットを同封するほか、問診時に説明の上リーフレットを配布。
富谷市	○	対応あり	受診機会確保のため、30歳以上の者に実施。 利益・不利益の説明を確実にを行い、受診者の了承を得て実施するように努めた。 30～39歳の対象者には超音波検査と実施しているが、その際、日々の自己検診の重要性に関する資料を配布し、説明することで、プレスト・アウェアネスについて啓発している。
亘理町	○	対応あり	30～39歳に対して超音波検査を実施しており、超音波検査の必要性について検討している。対象年齢の引き上げを実施するかについては未定。
山元町	○	対応あり	検診の対象者へは、検診委託先からのプレスト・アウェアネスの重要性についてチラシを用いて普及している。
大和町	○	対応なし	今後、検診団体と検討していく
大郷町	○	対応あり	検診対象者は30歳以上としているが、利益・不利益の説明を実施し、受診希望者の了承を得て超音波検査を実施した。
大衡村	○	対応あり	希望者へ委託機関より事前の説明があり、了承を得てから受診している。
大崎市	○	対応あり	受診票送付時にプレストアウェアネスのチラシを同封し、啓発している。
色麻町	○	対応あり	対象年齢外の者に対して、検診実施の際に利益・不利益の説明を行い、同意を得たうえで受診をするようにしている。
加美町	○	対応あり	プレスト・アウェアネスの重要性の説明をチラシ等で啓発し、受診者の了解を得て実施している。
涌谷町	○	対応あり	指針が出される以前から30代の超音波検査・視触診を実施しており、H16年に指針が改正され視触診が廃止になったが、30代から実際にがんが見つかった実績もあり、30代の検診を完全になくしてしまうことは住民にとって不利益につながるなど、検診団体とも相談しながら継続している。40歳未満に限らず、検診の利益・不利益について受診者に対して周知を行い、プレスト・アウェアネスについて検診団体と協力しながら周知、啓発を行っている。
美里町	○	対応あり	40歳未満の超音波検査の実施については、受診者への周知を行っている。 40歳以降の継続受診につなげるため、30歳代への超音波検査については継続する。
栗原市	○	対応なし	今後、チラシを・受診票などに対象外の方への検診であることを盛り込むよう検討する。 なお、検診範囲を指針に併せて実施することは既存の検診対象者の縮小となることから、困難が予想される。
登米市	○	対応あり	検診団体において、検診の有効性に加えて、利益・不利益の説明を実施している。
石巻市	○	対応あり	プレスト・アウェアネス及び利益・不利益に関する説明を周知し、希望者に対し検診を実施した。また、子どもの健診時に女性の保護者に対し検診の周知・申込みを受付けることで、検診の利便性向上に務めた。
東松島市	○	対応なし	委託機関と連携し、利益・不利益の説明を確実に行うための方法等調整が必要なため。
女川町	○	対応あり	プレスト・アウェアネスについての普及・啓発と検診の利益・不利益についての説明を行っている。
気仙沼市	○	対応あり	検診会場にて、ポスターを掲示・チラシを配布し、普及啓発している。
南三陸町	○	対応あり	検診時に配布するリーフレットに、プレスト・アウェアネスについても掲載し、問診の際に啓発をしている。また、乳房の状態がいつもと違ふと感じたときは検診結果に関わらず、早めに乳腺外科等の専門医を受診するよう説明している。
仙台市	○	対応あり	受診券に同封して発送するリーフレット（乳がん検診の流れについて記載しているもの）にプレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）の重要性と利益・不利益について記載している。